

世界とつながるわが家の冷蔵庫

令和8年7月1日(水)

総合講座「国際理解」では、富山短期大学の山西宏明准教授をお招きし、出前授業を実施しました。

「世界とつながるわが家の冷蔵庫」の演題で、フードロスについてのワークショップでした。世界には、飢餓状態の人が8万人いる一方で、大量の食糧が捨てられています。日本では企業よりも家庭での食料廃棄量のほうが多いそうです。食料廃棄量を減らすために、5、6人のグループに分かれて、ふせんに意見を書きこみ模造紙に貼り、クラスで発表しました。最後に今日の学びを生かして、明日から自分が実行することをクラスで宣言しました。

	
講義の様子	ふせんの内容をまとめます
	
グループ発表	お礼のことば